

**文部科学大臣杯争奪
第50回全国身体障害者アーチェリー選手権大会 開催要項
(フェニックス大阪大会)**

- 1 主催 (一社) 日本身体障害者アーチェリー連盟
- 2 後援 スポーツ庁、大阪府、堺市、大阪府アーチェリー連盟
(予定) (社福) 大阪市障がい者スポーツ振興協会・大阪府障がい者スポーツ協会
- 3 主管 大阪市アーチェリー協会
- 4 協賛 大塚製薬、近畿身体障害者アーチェリー連盟
- 5 協力 大阪府立障がい者交流促進センター (ファインプラザ大阪)
- 6 日時 令和3年11月28日(日) 午前9時受付開始
- 7 会場 大阪府立障がい者交流促進センター (ファインプラザ大阪)
〒590-0137 大阪府堺市南區城山台5丁1番2号 TEL:072-296-6311
- 8 競技種目
リカーブ部門 ・男子・女子 70mラウンド
コンパウンド部門 ・男子・女子 50mラウンド
W1オープン部門 ・男女混合 50mラウンド
団体戦 ・リカーブ部門、コンパウンド部門共に、各都道府県ごとに、それぞれの記録における上位3名の合計点による。
- 9 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則(2020-2021年)、日本身体障害者アーチェリー連盟競技規則および本大会申し合わせ事項による。
- 10 参加資格 (1) 令和3年度日本身体障害者アーチェリー連盟および令和3年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者。
(2) 令和2年1月1日から令和3年10月31日までに、(公社)全日本アーチェリー連盟公認大会において、下記の記録を収めた者および主催者が認めた者。

種 別		得 点
リカーブ部門	70mR	500点
コンパウンド部門	50mR	550点
W1オープン部門	50mR(80cm標的)	500点

※最大60名で、これを超える申し込みがあった場合は申請得点の上位者より選考する。

- 11 表彰 (1) 各部門男女別種目別の優勝者に文部科学大臣杯及びフェニックス杯（持ち回り）を授与する。ただし、W1 コンパウンド部門については男女の区分なく優勝者に文部科学大臣杯及びフェニックス杯（持ち回り）を授与する。
- (2) 各部門男女別種目別に第1位～第6位まで表彰し、記念品を授与する。
※ただし、参加人数により変更する場合がある。
- (3) 団体戦で優勝したチームには、日本身体障害者アーチェリー連盟会長杯（持ち回り）を授与する。
- (4) 授与された優勝杯（持ち回り杯）は、各自持ち帰り次回まで各自で保管すること
- 12 申込方法 別紙参加申込書兼看的委任状に必要事項を記入の上、令和3年10月31日（日）（消印有効）までに、下記宛に申し込むこと。
メールでも申込可能。
参加希望者が定員を超えた場合は、各部門種別において得点上位者から主催者が選考する。選考された選手には、「参加決定通知書」を送付する。参加決定通知書到着後2週間以内に入金すること。（入金が確認されない場合は棄権とみなす。）
- 13 申込先 〒544-0023 大阪市生野区林寺5-5-22 岡野邦男方
大阪パラアーチェリーフレンド
Email : kuni-okano@hat.hi-ho.ne.jp
TEL.06-6731-0713 FAX.06-6731-5653
- 14 参加費 一人 4,500円
- 15 振込先 郵便振替 00230-5-32645
口座名義：日本身体障害者アーチェリー連盟
※振込名義は、選手本人名または団体名でお願いします。
- 16 宿泊 宿泊についての斡旋はしない。各自で手配すること。
- 17 傷害保険の加入について
主催者において、傷害保険に一括加入する。大会では応急処置しかできないので、参加にあたっては、自己の責任において健康と安全に十分留意すること。
- 18 個人情報の取扱いについて
主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、その他競技運営およびアーチェリー競技に必要な連絡等のみに利用する。
- 19 その他 (1) 本大会は、(公社)全日本アーチェリー連盟の公認大会として行う。
(2) 本大会は、国際大会への参加候補選手選考の対象大会とする。
(3) 矢取り、看的については、得点記録員が代行するので、参加申込書兼看的委任状に各自署名捺印して申し込むこと。
(4) 荒天時の競技中止については、大会当日の午前7時までに決定する。

緊急連絡先：090-5666-2422 担当:岡野

(5) 大会期間中撮影した画像・映像は、日本身体障害者アーチェリー連盟の競技普及に関する広報に使用する。

(6) 昼食（お弁当・お茶付き）1個 700円で幹旋します。（希望者は、申込書に記載のこと）

【競技日程】令和3年11月28日（日）

9:00 ～ 9:30 受付

9:30 ～ 10:00 開会式

10:00 ～ 10:15 弓具検査※

10:15 ～ 12:00 前半競技 36射

12:00 ～ 12:45 休憩 昼食

12:45 ～ 14:00 後半競技 36射

14:00 ～ 14:15 異議申し立て

14:15 ～ 14:30 表彰式・閉会式

※クラス分けカード（A4サイズ）を所持している選手は、弓具検査時に必ず提示すること。

【競技方法および注意事項】

(1) 行射後は、シューティングラインよりウェイティングライン後方に移動するか、審判に終了したことが明確に分かるように、弓を膝の上またはボウスタンドに置くこと。

(2) 行射終了後は、シューティングライン上でスコープ等で標的を確認しないこと。行射後に標的を確認する場合は、ウェイティングライン後方から行うか、矢取り、看的の間に確認すること。

(3) リカーブ部門は、1的1標的面2名、AB—CDの2立で行射すること。（122cm標的使用）

(4) コンパウンド部門は、1的4標的面、各1名、AB—CDの2立で行射すること。（80cmマルチ標的 6リング使用）

(5) 競技は、6射4分、AB—CD・CD-AB行射、矢取りの繰り返しで行う。

(6) 試射は、6射4分、AB—CD行射、1回のみとする。

(7) 得点記録については、大会運営側競技補助員への委任による相互看的とする。

以上